

京都府・滋賀県内の公立小・中・特別支援学校771校に 「リサイクルイレットペーパー」を寄贈します！



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、今春も、行内の廃棄文書類を再生利用した「リサイクルイレットペーパー」を、京都府全域の公立小・中・特別支援学校および滋賀県内の当行店舗所在地の公立小・中・特別支援学校計771校に寄贈しますのでお知らせいたします。

当行では、子どもたちに環境問題への関心を持ってもらうため、創立60周年記念事業の一環として2001年10月から京都府全域の公立小・中・特別支援学校への「リサイクルイレットペーパー」寄贈の取り組みを開始し、2008年4月からは滋賀県内の当行店舗所在地の公立小・中・特別支援学校にも寄贈しております。

当行では、今後も引き続き「持続可能な開発目標（SDGs）」の取り組みを推進し、環境負荷の軽減に積極的に対応してまいります。

記

1. 寄贈品

「リサイクルイレットペーパー」

2. 今回寄贈する学校数および寄贈数量

京都府内	525校	87,332巻	} 年間使用量の約半分相当を年2回（春・秋）に分けて寄贈しております。
滋賀県内	246校	47,780巻	
計	771校	135,112巻	

※京都府は全域、滋賀県は当行店舗所在地（大津市、草津市、栗東市、守山市、甲賀市、近江八幡市、彦根市、東近江市、長浜市）の公立小・中・特別支援学校

<参考> 2001年10月スタート時点 633校 107,660巻（秋季分）
累計寄贈数量 6,267,592巻（今回の寄贈数量含む）

3. 寄贈の時期

2025年4月中

4. 寄贈の方法

直接、各学校にお届けします。

以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

